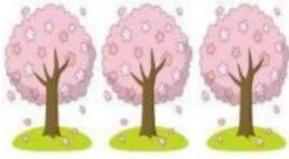


高取小だより

令和8年3月6日



# 三本桜

第45号

ふかく考える子 あたたかみのある子 がんばりのきく子  
3月の目標：学校生活のふりかえりをしよう

## 3月になりました

寒さの中にもやわらかな日差しが感じられるようになりました。暦の上で三月は「弥生」と呼ばれ、語源には、草木がいよいよ生い茂る「弥（いや）生（お）い」から来ているという説があります。子どもたち一人一人の成長を見つめていると、この言葉のとおり、学びの芽が力強く伸びていく季節にふさわしい月だと改めて感じます。

6年生は、いよいよ卒業式を迎えます。本校で積み重ねてきた学びや経験が、これからの新しい世界で力強い一歩につながることを願っています。一人一人がこの学校で過ごした日々を胸に、未来へ堂々と羽ばたいていってほしいと思います。

1～5年生は修了式となりますが、この1年もまさにマラソンのように、長い道のりを歩んできました。学習や生活の中で、思いどおりにいかない時期もあったはずですが、振り返ってみれば、毎日続けてきた努力が着実に力となり、それぞれのペースで確かな成長を見せてくれました。年度末は、その頑張りに自信をもってゴールテープを切る時期です。同時に、4月からの新たな学年へ向けたスタートラインに立つ準備の時期でもあります。

ご家庭の皆さまには、一年間の温かいご支援に心より感謝申し上げます。子どもたちにとって、学校と家庭の応援はなによりの力です。ぜひ年度の終わりに、頑張ったこと、続けられたこと、成長が感じられた場面を、親子で語り合っただけであれば幸いです。



## 学習発表会（4年生）

4年生は、総合的な学習の時間に取り組んできた学習の成果を、保護者の皆様にご参観いただきました。自分たちで調べ、まとめ、伝え方を工夫してきた内容を、緊張しながらも一生懸命に発表する姿から、この一年間の大きな成長が感じられました。また、本番に先立ち、3年生に向けても発表を行いました。熱心に耳を傾けてくれた3年生のおかげで、自信をもって本番に臨むことができたようです。改めて3年生の皆さんにお礼を伝えたいと思います。

子どもたちは今回の経験を通して、学んだことを整理し、人に分かりやすく伝える力をさらに伸ばしました。ご家庭でも、発表を終えて感じたことや「できるようになったこと」を言葉にできるよう、温かく励ましながら話を聞いていただければ幸いです。皆様の支えが、子どもたちの意欲と自信につながっています。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



## 春は別れと出会いの季節

春は「別れと出会いの季節」といわれます。この時期、子どもたちは学年の終わりを迎え、担任や仲間との別れを経験します。慣れ親しんだ環境から一歩踏み出すことは、時には不安を伴いますが、こうした小さな別れの積み重ねが、次の成長へとつながっていきます。そして新年度には、新しい学年、新しい友達、新しい先生との出会いが待っています。子どもたちは、出会いを通して新たな価値観に触れ、自分の世界を広げていきます。

別れと出会いが交差するこの季節は、子どもたちが大きく成長する絶好の機会でもあります。保護者の皆様には、お子様がこの1年で「できるようになったこと」や「努力を続けてきたこと」に改めて目を向け、たくさん認めていただければと思います。成果だけでなく、日々の小さな積み重ねや挑戦する姿に寄り添うことが、子どもたちの自己肯定感を大きく育てます。

まもなく迎える新しい年度が、子どもたちにとって希望に満ちたスタートとなるよう、学校としても引き続き丁寧な教育活動を進めてまいります。今後ともご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。